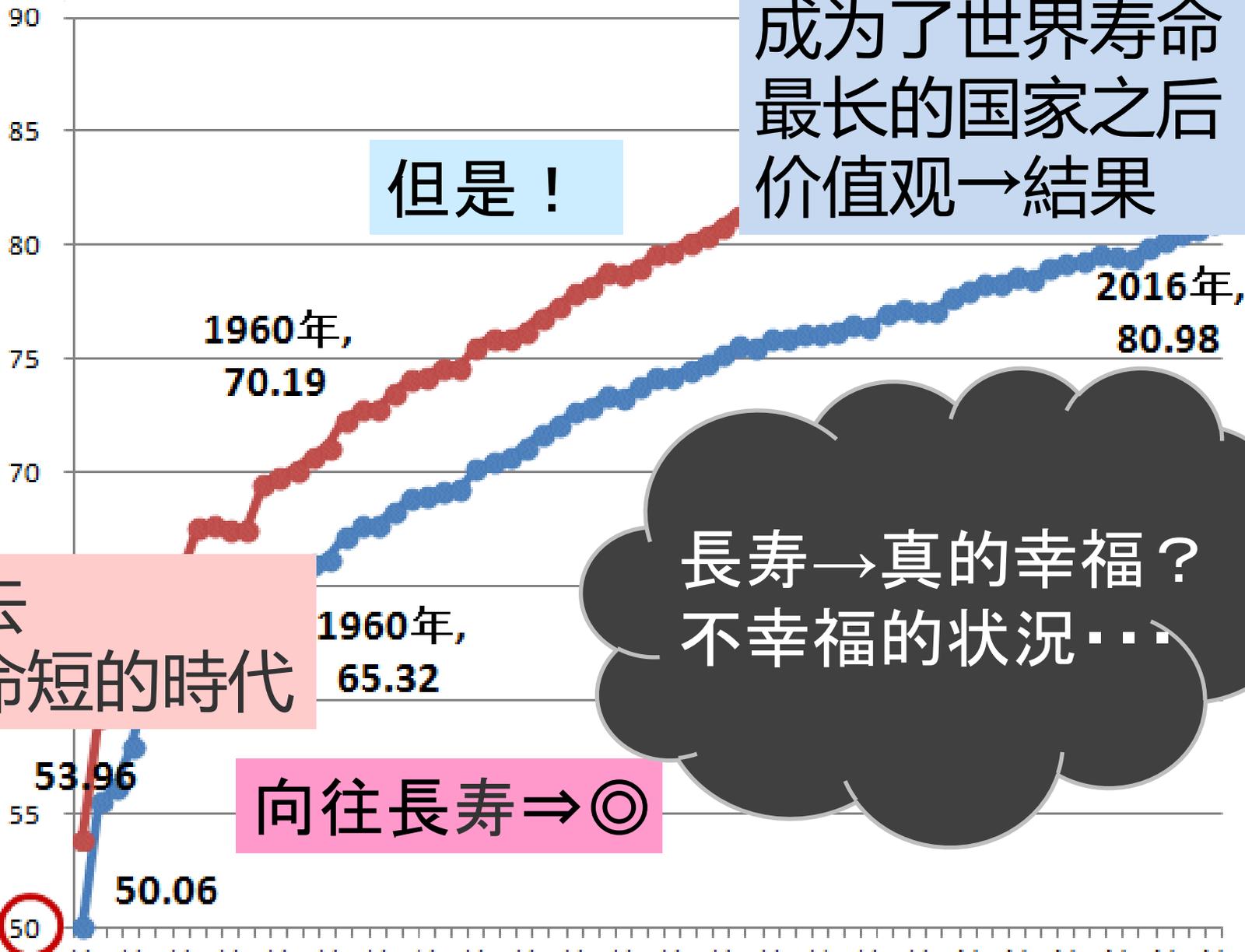


日本の健康・医療・福祉一体化政策 社区共同発展型社会の始動

日本保健医療大学
池田 智子



平均寿命推移(1947~2016年、歳、日本)



但是！

成为了世界寿命最长的国家之后，
价值观→結果

过去
寿命短的時代

向往長寿⇒◎

長寿→真的幸福？
不幸福的狀況...

人口ピラミッドの変化(1990~2060年)

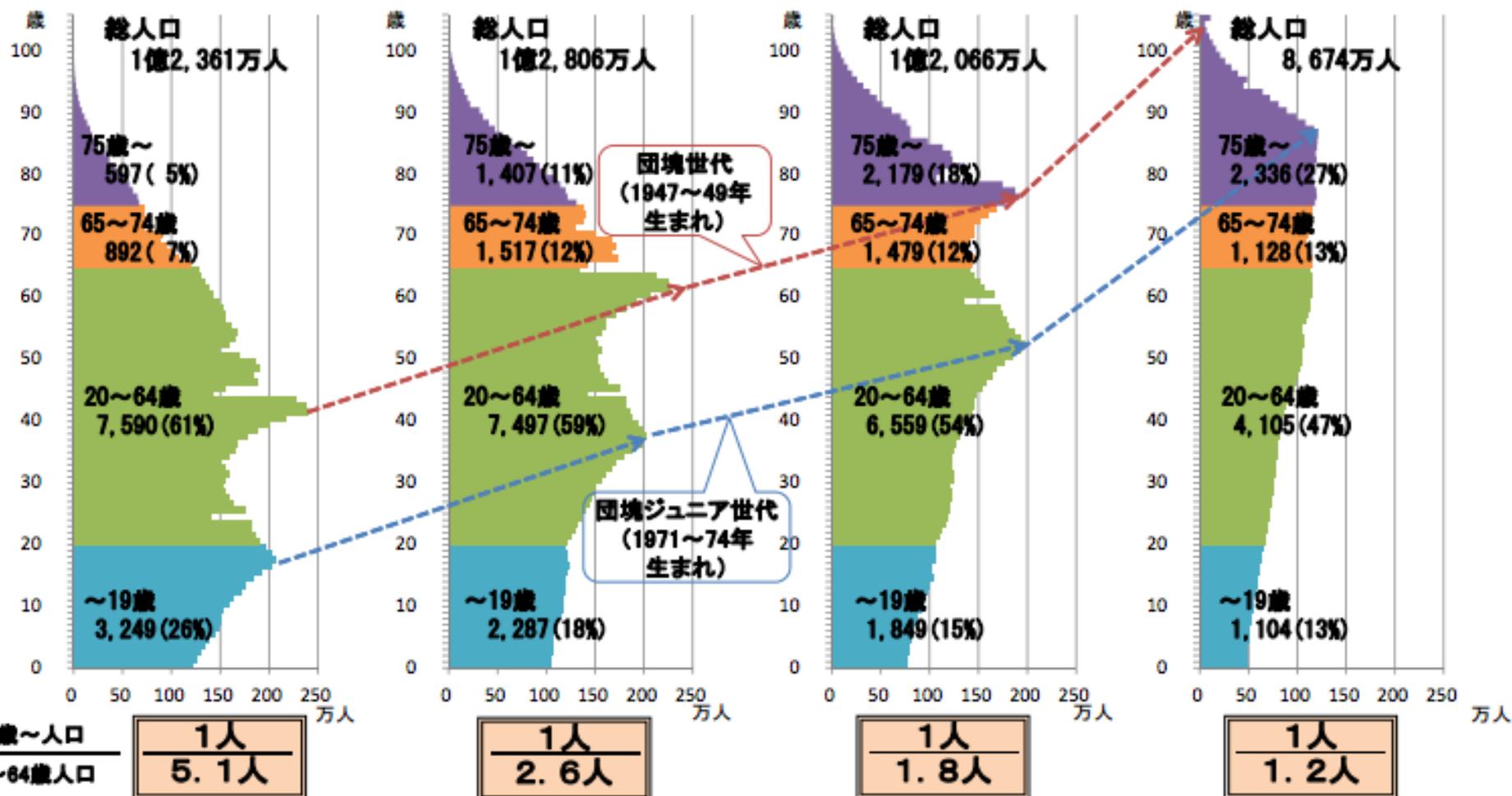
○ 日本の人口構造の変化を見ると、現在1人の高齢者を2.6人で支えている社会構造になっており、少子高齢化が一層進行する2060年には1人の高齢者を1.2人で支える社会構造になると想定

1990年(実績)

2010年(実績)

2025年

2060年



「地域共生社会」の実現に向けて（当面の改革工程）【概要】

平成29年2月7日 厚生労働省「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部決定

「地域共生社会」とは

- ◆制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会

改革の背景と方向性

公的支援の『縦割り』から『丸ごと』への転換

- 個人や世帯の抱える複合的課題などへの包括的な支援
- 人口減少に対応する、分野をまたがる総合的サービス提供の支援

『我が事』・『丸ごと』の地域づくりを育む仕組みへの転換

- 住民の主体的な支え合いを育み、暮らしに安心感と生きがいを生み出す
- 地域の資源を活かし、暮らしと地域社会に豊かさを生み出す

改革の骨格

地域課題の解決力の強化

- 住民相互の支え合い機能を強化、公的支援と協働して、地域課題の解決を試みる体制を整備【29年制度改革】
- 複合課題に対応する包括的相談支援体制の構築【29年制度改革】
- 地域福祉計画の充実【29年制度改革】

地域を基盤とする包括的支援の強化

- 地域包括ケアの理念の普遍化：高齢者だけでなく、生活上の困難を抱える方への包括的支援体制の構築
- 共生型サービスの創設【29年制度改革・30年報酬改定】
- 市町村の地域保健の推進機能の強化、保健福祉横断的な包括的支援のあり方の検討

「地域共生社会」の実現

- 多様な担い手の育成・参画、民間資金活用の推進、多様な就労・社会参加の場の整備
- 社会保障の枠を超え、地域資源（耕作放棄地、環境保全など）と丸ごとつながることで地域に「循環」を生み出す、先進的取組を支援

- 対人支援を行う専門資格に共通の基礎課程創設の検討
- 福祉系国家資格を持つ場合の保育士養成課程・試験科目の一部免除の検討

地域丸ごとをつなぐの強化

専門人材の機能強化・最大活用

実現に向けた工程

平成29(2017)年：介護保険法・社会福祉法等の改正

- ◆市町村による包括的支援体制の制度化
- ◆共生型サービスの創設 など

平成30(2018)年：

- ◆介護・障害報酬改定：共生型サービスの評価 など
- ◆生活困窮者自立支援制度の強化

平成31(2019)年以降：

更なる制度見直し

2020年代初頭：
全面展開

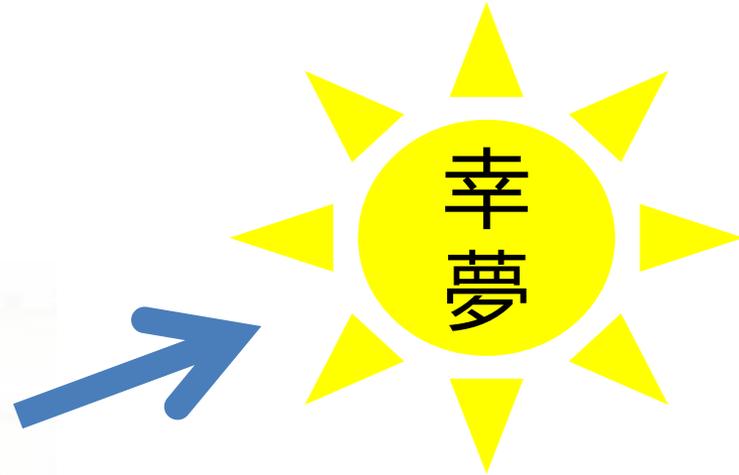
【検討課題】

- ①地域課題の解決力強化のための体制の全国的な整備のための支援方策（制度のあり方を含む）
- ②保健福祉行政横断的な包括的支援のあり方
- ③共通基礎課程の創設 等



人是為了
“健康”
活着 · · · ?

不是

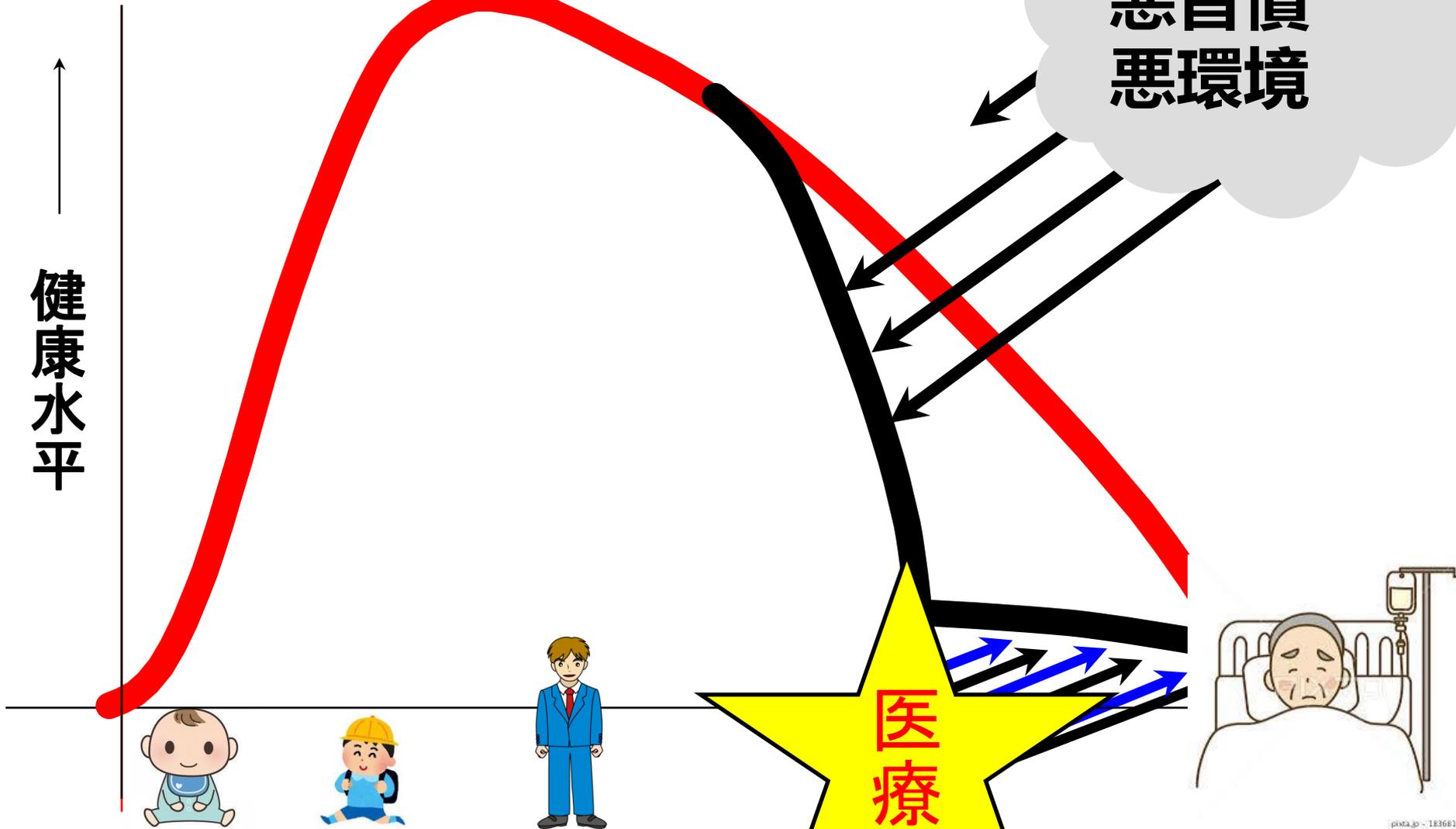


人生曲線 ~ 过度医療長寿 ~

身体健康

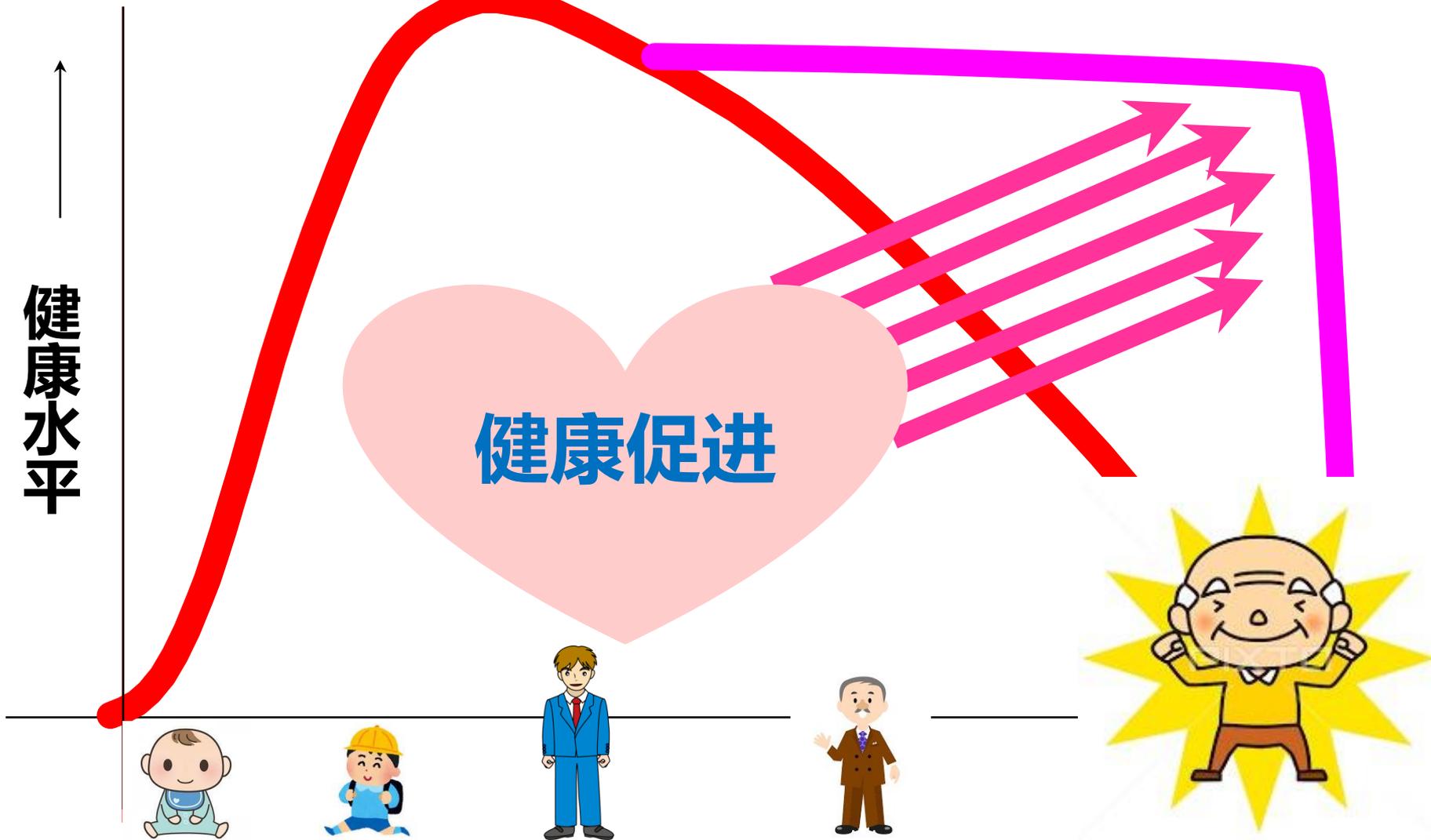
精神压力
悪習慣
悪環境

健康水平



人生曲線 ~ 健康的變化 ~

身體健康





幸福



身体健康
心里健康
社会的健康

家族、友人、上司、同僚、邻居支援

幸
夢



「不一定努力
不知不觉
自然
为了健康
梦想迈向一个安心
生活的社会」
→理想

道路宽阔而平坦
= 安心、安全、健康的環境

让我们与大家一起营造健康的环境！！





保健師



保健師

(Public Health Nurse)

的
專門戰略

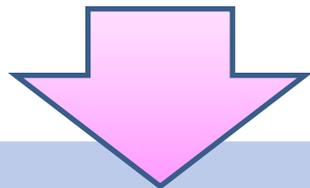
「营造健康环境」
結果→健康增進

「凝视」
「链接」
「推动」

培养社区居民的带头人

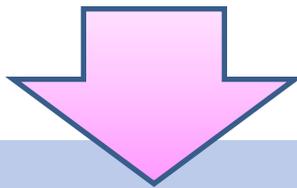
①自我健康促进

運動的繼續、
健康检查
等！



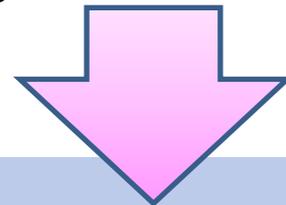
②健康促进
广告

朋友间互相
邀请！



③市政府的
事业的合作

市政府的事
业的参加，
获得社区合
作！



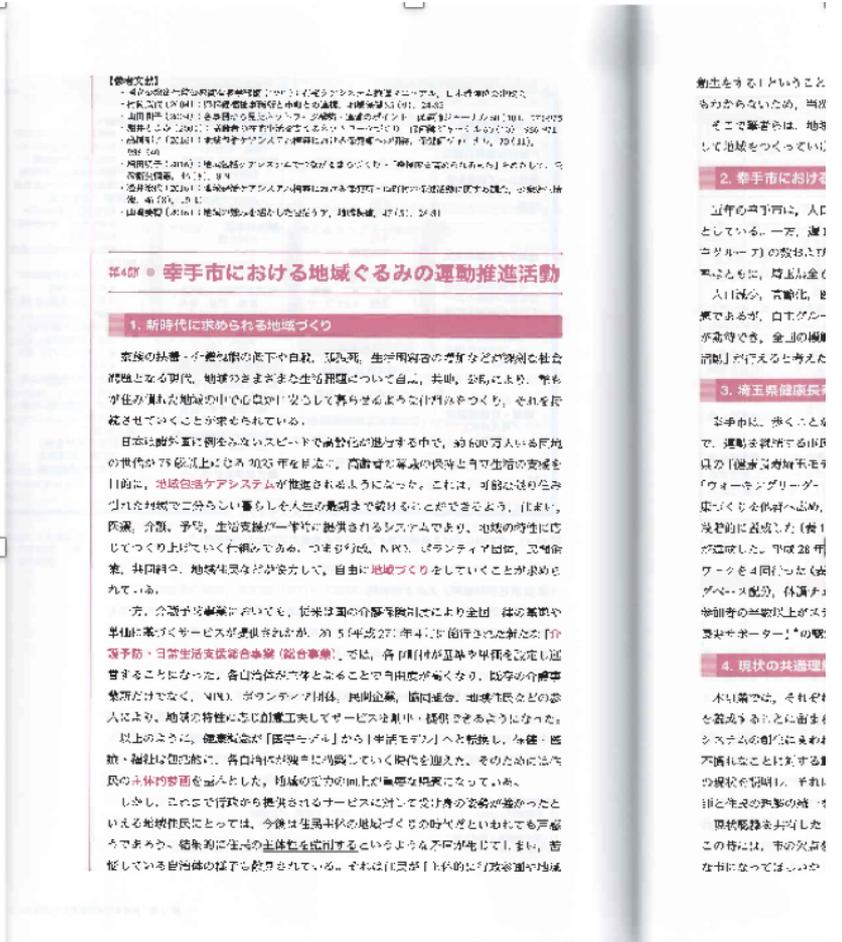
幸福，掌握在我们的手中！

保健師



平成28年度の成果

- 腹囲 平均 2.9 cm減少
- 体重 平均 0.7 kg減少
- 善玉胆固醇 (HDL-C) 増加
- 悪玉胆固醇 (LDL-C) 減少
- 下肢筋力 向上
- 平衡感覚 向上
- 心理健康度 向上
- 医療費 0.9%減少



★埼玉県の奨励 (賞金10,000,000円)

★保健師的教科書掲載

日本的“终活”文化

活着时安排身后事，就是让自己在活着的时候选一个决定有“尊严死”的行为。

日本高龄者普遍是坦然面对。中国高龄者？他们会在身体还健康时，积极安排好各种身后事：

拍一张满意的遗像，选一款喜欢的骨灰盒，挑一块心仪的墓地，将离世后的遗物提前整理妥当……这一系列统称为“终活”。

如今，这在日本已成风潮，受到越来越多老年人的认可。



未来につなぐ幸せの手 600人超が来場

日本保健医療大学の公開講座と、幸手市PTA連合会発足のジョイント講演会が12月2日(土)、幸手市北公民館レクリエーションホールで行われました。

テーマは「幸手市30周年から「未来につなぐ幸せの手」未来につなぐ幸せの手」とし、会場には当初予定の定員100人を大きく超える、600人以上の観客が訪れました。

第一部では、日本保健医療大学の看護学科教授 池田智子氏、同入学生 元出水原はるかさん、17日、空気が乾燥することから、迅速な初期消火行動に、同組合では定期的に消防士指導の元、消火器の使い方を学び、

学歴学科講師の旭嶋馬氏による「氏をくまなく未来へ伝えるまっぴく」講演が行われました。

幸手市の「まっぴく」毎日1000歩運動教室の実施報告ほか、健康体操の目黒グループの事など、誰もが心豊かに健康的に暮らせるまっぴくの話し、来場者は真剣に耳を傾けていました。

第二部講演では「あきらめない子の賢さ」と題して、東京入新球部監督で、西武学院院長の浜田一志氏が、今年のドラフトで東大史上16人目のプロ入りとなった宮台謙吾選手の話を、努力や才能、そして「認めない子」を育てる秘訣を伝えています。

(2017年12月10日(日) タウンプレスよみうり 掲載記事)



挑
保健師 保健師



保健師

保健師

保健師